electro-harmonix

RAVISH SITAR

Sitar Emulator

＝はじめに＝

Ravish Sitar をお買い上げ頂き有難うございます。本機はギターには何も手を加えず、繋ぐだけでシタールにしてしまいます。実際は Ravish 自体が楽器の様なもので、奥深い可能性を秘めています。
しばしの間、この説明書にお付き合い下さい。新たなサウンドや発見があるやもしれませんぞ。

Ravish の使いかたの前に、まずは本物のシタールについてご説明します。

- **リード**：シタールで実際に弾く弦です。ギターの様に爪弾いたりベンドしたりします。
- **共鳴弦**：共鳴用にフレットの下に張ってある弦で、11 ～ 17 本あります。演奏中に触ることはありません。
- 共鳴弦はキーやスケールにより演奏者がチューニングします。
- 低い音を弾けば低い音が共鳴し、高い音を弾けば高い音が共鳴します。

＝ Ravish Sitar の特長＝

- **リード**と**共鳴弦**それぞれの音色を別々にコントロール
- **ドライ音**と**リード**と**共鳴弦**それぞれのボリュームを別々にコントロール
- メジャー、マイナー、エキゾチック、12 のクロマチック・キーでプレイ
- 微分音（半音よりも細かい音程）を含む 17 音までででスケールをカスタマイズ可能
- PRESET フットスイッチ踏み込んでいる間は共鳴弦を鳴ったままに固定（フリーズ機能）
- エクスプレッション・ペダル（別売）を繋げば共鳴弦の音量調整をしたり、鳴ったままに固定（フリーズ）したり出来ます
- リード音の減衰を調整
- 共鳴音を調整することでタンプーラ（シタールに似たフレットが無い楽器）に似た効果
- エクスプレッション・ペダル（別売）によりリード音を半音から 1 オクターブまでピッチ・ベンド
- メインミックスと共鳴弦を別々に出力可
- Q を調整してリード音のバリエーションを選択
- 10 個のプリセットをプログラム、又は WYSIWYG モード（見たまんまモード）もあります

注意：アダプターは付属のものをお使いください。それ以外のアダプターが原因で発生した機器の故障等につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

〓今すぐ使ってみよう〓

Ravish Sitar を今すぐ使いたい方へのガイドです。先に細かいことを知りたい人はここはすっ飛ばしてもいいですよ。

手順

1. シールド・ケーブルでギターを INST 端子に繋ぎます。
2. MAIN OUT 端子からアンプに繋ぎます。
3. 付属の AC アダプターを本体に繋ぎます。アダプターは壁のコンセントにさします。
4. アンプを ON にしてからギターのボリュームを上げます。本機の BYPASS フットスイッチを踏んで STATUS LED を点灯させます。

A. プリセットを試す

PRESET フットスイッチを踏んで本機のプリセットを選びます。プリセットは本機の性能を堪能できるように設定してあります。プリセットは好みの設定ができたら上書き保存できます。

B. マニュアルで設定する

1. まずは本機のノブを下記のように設定してみましょう。

DRY LEVEL:	2 時
LEAD LEVEL:	12 時
SYMPATHETIC LEVEL:	12 時
LEAD TIMBRE:	3 時
SYMPATHETIC TIMBRE:	11 時

2. 左ディスプレイの下にある緑の PRESET LED が消えている事を確認します。もし点灯している場合は白い MODE/PRESET ノブを右に回して消して下さい。これにより現在のプリセットを解除します。
3. MODE/PRESET を押して KEY モードにします。KEY モードになっていると KEY の LED が点灯し、右ディスプレイの隅のドットも点灯します。MODE/PRESET ノブを回して E MAJOR（又は好みのキー）を選びます。
4. MODE/PRESET ノブを押して、DCY モードにします。DCY モードになっていると DCY の LED が点灯します。右ディスプレイには 0 ～ 9 までの数字を表示します。3 にすると本物のシタールっぽくなります。
5. MODE/PRESET ノブを押して、MOD モードにします。1 ～ 3 がお薦めです。0 にするとモジュレーションが掛かりません。

〓ノブの機能〓

DRY（LEVEL）

MAIN OUT から出るドライ音（エフェクトが掛かっていない音）のボリュームを調整します。左に目一杯絞るとドライ音は出ません。右に目一杯上げると最大になりユニティ・ゲインより 2dB 大きくなります。2dB なのでバイパス時より約 25% 位音が大きい感じです。

LEAD（LEVEL）

MAIN OUT から出るシタール・リード音のボリュームを調整します。左に目一杯絞るとリード音は出ません。右に目一杯上げると最大になりユニティ・ゲインより 2dB 大きくなります。2dB なのでバイパス時より約 25% 位音が大きい感じです。

SYMPATHETIC（LEVEL）

MAIN OUT と SYMPATHETIC（OUT）から出る共鳴弦のボリュームを調整します。但し、SYMPATHETIC 端子にプラグが刺さっていると MAIN OUT から共鳴弦の音は出力しないので、このノブは SYMPATHETIC から出る音量のみを調整します。左に目一杯絞ると共鳴弦の音は出ません。右に目一杯上げると最大になりユニティ・ゲインより 6dB 大きくなります。6dB なのでバイパス時より 2 倍音が大きくなります。

LEAD（TIMBRE）
リード音のビヨーンとかジョーンとかいう感じの音を調整します。右に目一杯回すとギラギラして陶酔する感じになり、左に目一杯回すと柔らかくてモワーンとした感じの音になります。

SYMPATHETIC（TIMBRE）
共鳴弦のビヨーンとかジョーンとかいう感じの音を調整します。右に目一杯回すとギラギラして陶酔する感じになり、左に目一杯回すと柔らかくてモワーンとした感じの音になります。

〓スイッチの機能〓

MODE/PRESET エンコーダー
このノブには 3 つの機能があります。

1. プリセット・モードの時、回すとプリセットを選べます。選んだプリセットを決定するには PRESET フットスイッチを踏みます。（詳しくはプリセットの説明を御覧ください）
2. MODE/PRESET ノブを 3 秒間押したままにするとプリセットを保存します。（詳しくはプリセットの説明を御覧ください）
3. 押す度に（押したままにはしないで下さい）PRESET、KEY、DECAY、MODULATION、PITCH BEND、Q の各モードを切り替えます。（詳しくは各モードの説明を御覧ください）

BYPASS フットスイッチ& LED
エフェクトの ON ／ OFF を切り替えます。OFF はバッファー回路を通った信号です。近くにある赤い STATUS LED はエフェクト ON で点灯します。

PRESET フットスイッチ& LED
このスイッチには 3 つの機能があります。

1. 押すと選んだプリセットを決定します。既にプリセットが選ばれている場合、次のプリセットを順々に切り替えます。PRESET LED はプリセットが選ばれていることを示します。（詳しくはプリセットの説明を御覧ください）
2. KEY モードの時、PRESET フットスイッチを踏んだままにするとキーをカスタマイズできます。（詳しくは KEY モードの説明を御覧ください）
3. KEY モード以外の場合はどのモードでも、踏んだままにすると共鳴弦の音を鳴ったままの状態にできます。（詳しくはフリーズ・モードの説明を御覧ください）

〓 KEY モード〓

MODE/PRESET エンコーダーを押して KEY モードにします。KEY モードの時、KEY LED と TUNE LED に加え、SHARP ／ MAJOR ／ MINOR ／ EXOTIC のうちの幾つかの LED が点灯します。右ディスプレイにある小数点が点灯し選んだキーを表示します。左のディスプレイにはちょっとの間 "K" を表示します。

MODE/PRESET ノブを回すと MAJOR → MINOR → EXOTIC を順々に切り替えます。例えば、E MAJOR から初めて MODE/PRESET ノブを左回りに回すと E MAJOR → E MINOR → E EXOTIC, → D# MAJOR → D# MINOR → D# EXOTIC・・・と切り替えます。D# の場合、D の文字に加え下の SHARP の LED が点灯します。

選んだキーとスケールにより共鳴弦が共鳴する音が決まります。絶対とは言えませんが、選んだスケールで耳に心地よい音が共鳴すると思います。EXOTIC スケールは西洋音階とは違っているのでリサーチとリスニングテストで決めました。これはバイラヴァ音階と呼ばれるヒンドゥースターニー音楽（北インド古典音楽）のスケールで、メジャー・スケールのレ（2 度）とラ（6 度）を半音下げたスケールです。詳しくは後に出てくるスケールの表をご覧ください。

スケールをカスタマイズする
本機はユーザーが共鳴弦をカスタマイズできます。

1. KEY モードの時、PRESET フットスイッチを 2 秒間踏んだままにするとキーの表示が無くなり MAJOR ／ MINOR ／ EXOTIC の LED が点灯します。**フットスイッチを踏んだままにして、音を入力していきます。**
2. ルート音を弾くと本機は右ディスプレイに表示した音によりスケールを認識します。
3. 一旦音を止めそれからスケールの 2 つめの音を弾きます。音を認識したら、この作業を続けてカスタムスケールを認識させます。17 音までプログラムできます。

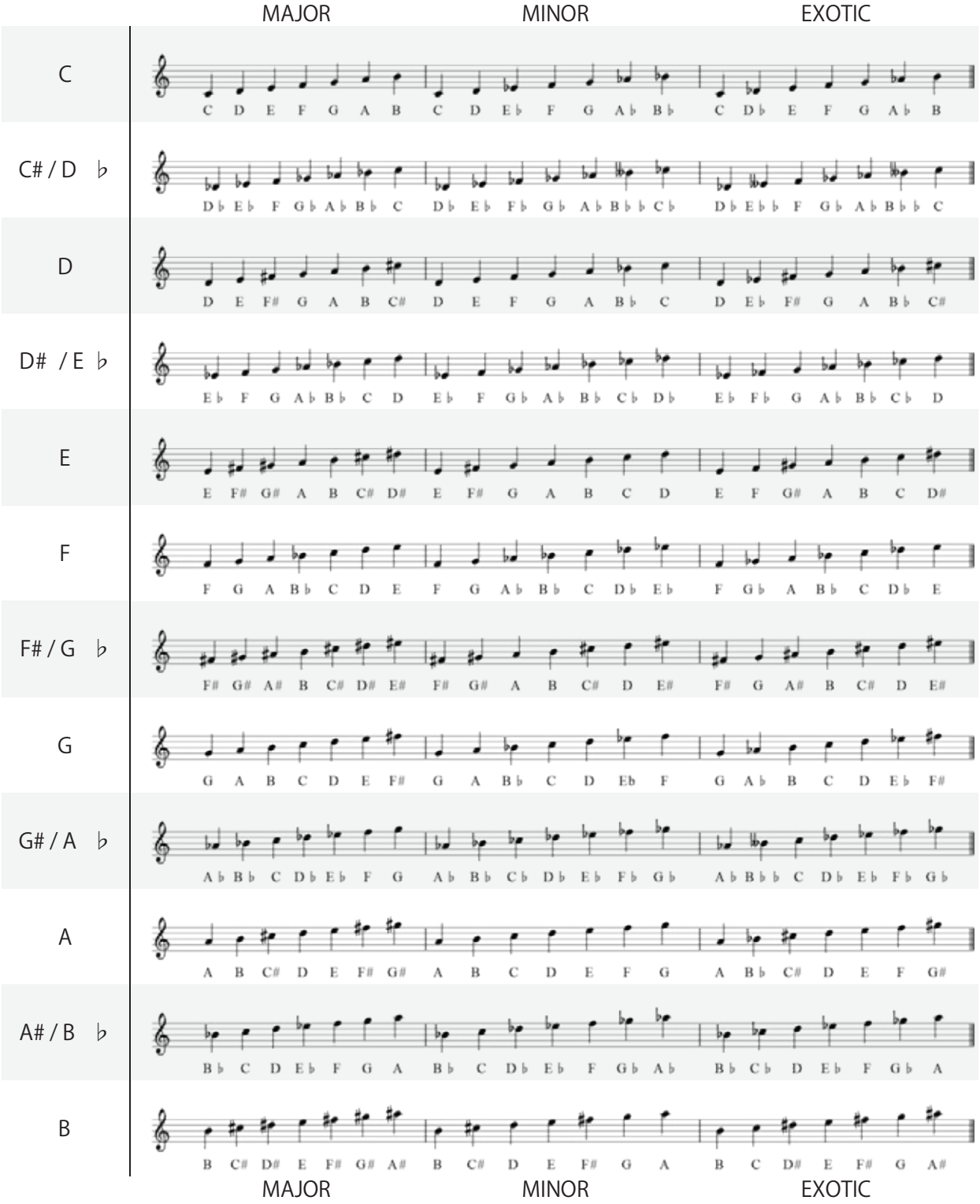
4. カスタムスケールの入力が終わったら、PRESET フットスイッチを踏むのをやめます。このモードの時は MAJOR ／ MINOR ／ EXOTIC の LED が点灯しています。

MODE/PRESET エンコーダーは他のパラメーターの編集にも使いますが、KEY モードの時にノブを回すとカスタムスケールを消してしまいます。そのためカスタムスケールを作ったら後で呼び出せるように保存しておいて下さい。（詳しくはプリセットの保存方法を御覧ください）

キーを変える

本機はキーをスクロールすること無く共鳴弦のセットのキーを変えられます。これは急いでキーを変えたい時やクォーター・チューニング（1/4 音変えるチューニング）を使っている人には便利です。やり方は前に出てきたカスタム・スケール・チューニングと同じですが、プログラムするのはルート音の一音のみにして PRESET フットスイッチを離します。

〓スケール・チャート〓


MAJOR
MINOR
EXOTIC
C
C D E F G A B C D E♭ F G A♭ B♭ C D♭ E F G A♭ B
C# / D ♭
D♭ E♭ F G♭ A♭ B♭ C D♭ E♭ F♭ G♭ A♭ B♭♭ C♭ D♭ E♭♭ F G♭ A♭ B♭♭ C
D
D E F# G A B C# D E F G A B♭ C D E♭ F# G A B♭ C#
D# / E ♭
E♭ F G A♭ B♭ C D E♭ F G♭ A♭ B♭ C♭ D♭ E♭ F♭ G A♭ B♭ C♭ D
E
E F# G# A B C# D# E F# G A B C D E F G# A B C D#
F
F G A B♭ C D E F G A♭ B♭ C D♭ E♭ F G♭ A B♭ C D♭ E
F# / G ♭
F# G# A# B C# D# E# F# G# A B C# D E# F# G A# B C# D E#
G
G A B C D E F# G A B♭ C D E♭ F G A♭ B C D E♭ F#
G# / A ♭
A♭ B♭ C D♭ E♭ F G A♭ B♭ C♭ D♭ E♭ F♭ G♭ A♭ B♭♭ C D♭ E♭ F♭ G♭
A
A B C# D E F# G# A B C D E F G A B♭ C# D E F G#
A# / B ♭
B♭ C D E♭ F G A B♭ C D♭ E♭ F G♭ A♭ B♭ C♭ D E♭ F G♭ A
B
B C# D# E F# G# A# B C# D E F# G A B C D# E F# G A#
MAJOR
MINOR
EXOTIC

〓 DCY：ディケイ・モード〓

KEY モードの状態で MODE/PRESET ノブを一度押すと DCY モードになります。すると DCY LED が点灯し、左ディスプレイにちょっとの間 "D" を表示します。このモードでは、リード・シタール・サウンドの減衰（= ディケイ）を変更できます。パラメーターの範囲は 0 ～ 9 です。0 は最も短く、9 は最も長くなります。初期値は 3 です。

〓 MOD：モジュレーション・モード

DCY モードの時に MODE/PRESET ボタンを押すと MOD モードになります。すると MOD LED が点灯し、左ディスプレイにちょっとの間 "M" を表示します。このモードでは、共鳴弦にモジュレーションを追加できます。モジュレーションはタンプーラをエミュレートします。タンプーラとはシタールに似たフレットが無い楽器で伴奏用に使われます。パラメーターの値を大きくすると、モジュレーションが速くなります。初期値は 0（モジュレーション無し）です。

〓 Q モード〓

MOD モードの時に MODE/PRESET ボタンを押すと Q モードになります。すると DCY と MOD LED が点灯し、左ディスプレイにちょっとの間 "Q" を表示します。このモードでは、リード・サウンドと共鳴弦、両方の Q を設定します。パラメーターの範囲は 0 ～ 4 です。4 は最も強く掛かったシャープな音です。初期値は 4 です。

〓ピッチ・モード〓

PITCH 端子にエクスプレッション・ペダルを繋いだ時のみ使えるモードです。
PITCH 端子にエクスプレッション・ペダルを繋ぎ、Q モードの時に MODE/PRESET ボタンを押すとピッチ・モードになります。すると KEY と DCY と MOD LED が点灯し、左ディスプレイにちょっとの間 "P" を表示します。このモードでは、エクスプレッション・ペダルを踏み込む事でリード・サウンドをピッチベンドできます。初期値は 2 で一音です。パラメーターは 1 の半音から O（オー）の 1 オクターブまで調整できます。エクスプレッション・ペダルで操作できるのは音程を上げるベンド・アップだけです。

〓フリーズ・モード〓

KEY モードでは無い場合、どのモードでも PRESET フットスイッチを踏んだままにしている間は、共鳴弦がずっと鳴ったままになりフリーズします。フリーズ中でも、すべてのコントロールは操作できます。自分らしさを加えてみてはどうでしょう。

〓入出力端子

INST 端子
楽器や他のエフェクターからの出力を繋ぎます。

MAIN OUT 端子
ドライ音とリード音と共鳴弦の音を出力します。但し、SYMPATHETIC 端子を使用している場合、MAIN OUT からはドライ音とリード音のみを出力します。

SYMPATHETIC 端子
共鳴弦の音だけを出力します。他のエフェクトを繋いだり、別のアンプに繋いだりできます。この端子を使用すると MAIN OUT からは共鳴弦の音が出ません。

DRONE 端子
エクスプレッション・ペダル（別売）を繋げば共鳴弦をコントロールできます。つま先を目一杯上げた状態だと共鳴弦の音は鳴りません。ペダルを踏み込んで行くと段々と共鳴弦の音が大きくなり、鳴ったままになります。最も踏み込んだ状態にすると SYMPATHETIC LEVEL ノブで設定した音量になります。

PITCH 端子
エクスプレッション・ペダル（別売）を繋げばリード音の音程をピッチ・ベンドで上げられます。エクスプレッション・ペダルを繋いで白い MODE/PRESET ノブを押すと Q を設定できます。3 つのモード LED が全て点灯し、右のディスプレイに半音でいくつ分のピッチ・ベンド・アップができるがを表示します。

* エクスプレッション・ペダルは、Roland EV-5、Boss FV-500L、M-Audio EX-P、Moog EP-2 がご利用頂けます。

ニ電源ニ

AC アダプターは付属のものをお使いください。それ以外のアダプターが原因で発生した機器の故障等につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ニプリセットニ

PRESET フットスイッチを踏んでプリセットモードにします。本機では 10 個までプリセットできます。プリセットには 5 つの黒いノブの位置とその他の設定を保存できます。一度保存すれば電源を切っても記憶しています。プリセットの 10 は "X" と表示します。本機には WYSIWYG（見たまんま）モードもあります。ディスプレイの表示は "W" です。

プリセットの保存方法

1. 作ったサウンドを保存したい場合、白い MODE/PRESET ノブを回して、保存したい番号を表示させます。
2. 白い MODE/PRESET ノブを 3 秒間押したままにします。保存したい数字が点滅したら保存完了です。
3. 点滅が止まったら白い MODE/PRESET ノブを離します。PRESET LED は点いたままになります。
4. プリセット完了です。

プリセットの呼び出し方

呼び出し方は 2 つあります。

A. 呼び出したいプリセットになるまで、PRESET フットスイッチを踏んで離すを繰り返す。
ご注意：その時点でのノブの位置は関係ありません。

B. 白い MODE/PRESET ノブと PRESET フットスイッチを使う方法。
   1. 白い MODE/PRESET ノブを回して呼び出したい番号を表示させます。
   2. PRESET フットスイッチを踏みます。呼び出したプリセット番号が点灯します。
      ご注意：その時点でのノブの位置は関係ありません。

プリセットを呼び出した後でノブを動かすと、その位置が取って代わります。この場合、PRESET LED が素早く点滅し、プリセットが呼び出されていても、ノブが動いたことを知らせます。

プリセットの消し方

プリセットを消してノブを現在の状態にします。白い MODE/PRESET ノブを右に回して "W" を表示させます。W が表示されたらその時点でのノブの位置が新しく取って代わります。これによりキー、ディケイ、モジュレーション、ピッチベンドもプリセットしていない状態になります。プリセット "X" が呼び出されている場合、PRESET フットスイッチを踏むと WYSIWYG（見たまんま）モードになります。もう一度 PRESET フットスイッチを踏むとプリセット 1 が読み込まれます。

出荷時の状態にする

1. AC アダプターを繋いでいない状態で、白い MODE/PRESET ノブと PRESET フットスイッチを押したままにします。押したままで電源アダプターを繋ぎます。
2. そのままの状態で、全ての LED が素早く点滅したら、スイッチを離します。これで出荷時の状態になります。

ニスペックニ

サンプリング周波数： 36082 Hz
A/D D/A 変換解像度： 24 bits
オーディオ分解能： 32 bits
ADC クリップレベル： 4.9 Vp-p
出力クリップレベル： 4.7 Vp-p

入力端子インピーダンス
INST： 2.2 M Ω

出力端子インピーダンス
MAIN OUT： 680 Ω
SYMPATHETIC： 680 Ω

正規輸入代理店

株式会社　キョーリツコーポレーション

カスタマーサポート

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-9-11
NEWS日本橋堀留町ビル 10F
TEL : 03-5614-4133 FAX : 03-5614-2166
E-MAIL : support@kcmusic.jp